

| 市長への提言 令和2年2月末日現在 | | | | | |
|---|--|---|---|-----------|----------------|
| 件名 | 要旨 | 市の考え方 | 受付日 | 回答日 | 担当部署 |
| 行政の運営について メセナ枚方の舞台照明の故障について 枚方市総合文化芸術センターについて | メセナひらかた会館多目的ホールの照明設備が縮小されるのは残念です。 総合文化芸術センターのホールの利用となれば費用が高くなるのではないのでしょうか。 | メセナひらかた会館「多目的ホール」の舞台照明設備については、改修工事を実施しましたが、令和3年4月以降、当該会館は、総合文化芸術センターの別館として位置づけられ、多目的ホールは講習会等での使用を想定していることから、講習会等に対応する機能に縮小いたしました。 令和3年(2021年)10月に一般貸出の開始を予定している「枚方総合文化芸術センター本館」には、大ホール(最大1468席)の他に、照明や音響などの機能を完備した小ホール(最大325席)やイベントホール(最大200席)も整備します。本館開館後は小ホール・イベントホールもご利用ください。 なお、使用料は、枚方市民の方が平日の午前・午後(9時から17時まで)を使用する場合、小ホールは35,600円から、イベントホールは19,300円からとなります。 | 2019/12/3 2019/12/19 2019/12/20 2019/12/26 | 2020/2/5 | 市民活動課 文化振興課 |
| 少人数学級・名札・窓口短縮について | 当初の選挙公約である小中学校の少人数学級を実現してほしいです。 | 本市では、少人数学級編成について、小学校第1学年から第4学年までは1学級35人以下、第5・6学年は40人以下とする市独自制度を実施し、中学校においては、英語科や数学科における習熟度別の少人数指導に取り組んでいます。しかしながら、少人数学級編成の拡充については、現状、慢性的な講師不足や教員の質の確保という面で課題があり、早期の実現は困難であると考えています。 今後も引き続き、すべての子どもたちの未来への可能性を最大限に伸ばすため、一人ひとりの児童生徒に応じたきめ細やかな教育の実現をめざし、教育環境の充実に取り組んでまいります。 | 2019/12/5 | 2020/2/10 | 教職員課 |
| 窓口対応スタッフの名札について | 窓口業務のスタッフのネームプレートが、座ると名前が見えません。改善してほしいです。 | 窓口業務に従事する職員の名札については、座ると机で名札が隠れ、氏名が見えにくい状況となる場合があります。名札の着用にあたっては、市民から見やすい位置につけるよう、各所属長を通じて周知してまいります。 | 2019/12/5 | 2020/2/10 | 人事課 |
| 窓口の待ち時間の短縮について | 窓口の待ち時間の短縮を望みます。 | 窓口での手続きについては、内容等に応じて、複数の窓口で手続きを行う必要があることから、それぞれの窓口において待ち時間が生じ、市民の皆様が負担を感じている状況があります。今後、待ち時間の縮減に向けて、窓口手続きのワンストップ化やスムーズな引継ぎなど、具体的な対策の検討を行ってまいります。 | 2019/12/5 | 2020/2/10 | 行革推進課 |
| 重度障害者への施策等について | 重度障害者の方の一日中一時支援事業について、障害が重く、断られています。当該事業の加算については、利用者が少ないため、重度加算が無くなったと聞きました。重度障害者の方のためのサービスが、利用できないように感じます。 | 日中一時支援事業については、放課後等デイサービス事業所の開設が進み、サービス利用の機会の増加などにより、強度行動援護加算対象児の利用が減少していました。一方、放課後等デイサービス事業所や日中系事業所が終わった後の居場所の充実を望む声が多く、特に夜間や送迎対応に対するニーズが高いことから、報酬体系を見直し、「児童加算」と「強度行動援護加算」を廃止し、新たに「夜間支援加算」と「送迎加算」を設定しました。これにより、事業所や利用実績も増加し、日中一時支援事業の利用促進が図られ、重度の方も含め障害者の居場所づくりに繋がっているものと考えています。なお、「計画相談」において、日中一時支援事業の利用調整のご相談も可能ですので、ご利用ください。 | 2019/12/21 | 2020/2/13 | 障害福祉室 |
| 短期入所事業について | 短期入所事業が少なく、利用をたくても、重度の障害があるほど介護が必要なため、断られています。重度の方もサービスが利用しやすくなる仕組みを作ってください。 | 短期入所事業の整備については、多くの重度障害のご家族から要望を受けており、本市としては、グループホーム等の新規新設をする事業者等に対し、短期入所の併設を働きかけているほか、国に対し、整備促進や安定した運営が図られるよう報酬単価の見直しなどを要望しております。重度障害者の支援につきましては、これまでもから社会情勢の変化や国の動向も踏まえ、その時代に合った施策となるよう、見直しや拡充を図ってきたところです。今後も障害のある方やご家族等のご意見もお聞きしながら、限られた財源の中で効果的な施策の検討を進めてまいります。 | 2019/12/21 | 2020/2/20 | 障害福祉室 |
| 保育認定日について | 新1号から新2号へ変更の際に必要な就労証明書には、採用年月日と過去の就労状態を書くのに、認定日が提出日もしくは郵送の窓口が受け取った日というのが、納得できません。猶予が必要だと思います。 | 「認定開始日」については、国において、認定の申請日より前に遡及することができない旨を規定しており、本市も含め、全国で統一的な運用を行い、公平・公正な業務を執行しています。また、「保育の必要性」の認定については、ご家庭で保育を行うことが困難であり「保育を必要とする事由」がある場合に、自治体が新2号(施設等利用給付第2号)認定をします。この「保育を必要とする事由」には、「就労」以外にも、「求職活動」などが子ども・子育て支援法に規定されており、いずれも、保護者にそれぞれの事由を証明する書類をご提出いただき、その書類に基づいて自治体が審査し、当該認定を行っていますので、ご理解いただけますようお願いいたします。 | 2019/12/25 | 2020/2/14 | 保育幼稚園課 |
| 枚方東部地域について | 枚方東部地域について、過疎化が進んでいると感じるため、農業を推進してはどうでしょうか。企業などを誘致するよりも安く事業を計画できるのではないのでしょうか。 また、農業で自給自足を行い、かつ地域に貢献するような事業を展開するのも良いと思います。 | 東部地域は、北河内唯一の「農業振興地域」であることから、「農業」をキーワードとした地域活性化策として、里山の自然環境を生かしたグリーン・ツーリズムに取り組むなど、農業体験による交流人口の増加を図りたいと考えています。 本市の農業は、生産地と消費地が近い「都市農業」の形態であり、市民に新鮮で安全・安心な農産物を身近に提供しやすいという利点があることから、地産地消に積極的に取り組んでいきたいと考えています。また、農業の新たな担い手として、シルバー世代の育成にも取り組んでいるところです。本市の「都市農業」が持続的に発展できるよう、関係団体や農業者、商業者と連携し、様々な取り組みを進めてまいります。 | 2019/12/30 | 2020/2/5 | 農業振興課 |

| 市長への提言 令和2年2月末日現在 | | | | | |
|------------------------|--|---|-----------|-----------|----------------------|
| 件名 | 要旨 | 市の考え方 | 受付日 | 回答日 | 担当部署 |
| 香害、化学物質過敏症について | 大阪시가、香害、化学物質過敏症の啓発活動をしているのを知っていますか。枚方市ではどうですか。「香り」による健康被害が増え、身近に化学物質過敏症を発症する人もいます。化学物質には危険性があることを留意し、香害に配慮できるまちづくりに取り組んでもらいたい。 | 本市は、有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律に基づき、家庭用品の様々な化学物質に係る基準と規制に関するパンフレットを作成し、取扱業者や市民の皆様にお知らせしています。併せて、家庭用の繊維製品のうち、特にホルムアルデヒドに係る違反件数が多いとされる乳幼児用繊維製品につきましては、小売店等から試買し、検査を実施することで安全性の確保を図っています。化学物質過敏症などに対する配慮については、窓口担当者をはじめとした市職員に対し、周知・啓発を行うとともに、市ホームページにも掲載し、市民の皆様への周知・啓発にも取り組んでまいります。 | 2020/1/17 | 2020/2/5 | 保健衛生課 |
| 中央図書館の枚方市駅近辺への移転要望について | 中央図書館は、交通の便の悪い所に建って、市民にとって非常に利用しにくいです。駅前の開発計画の中に、中央図書館の移転を取り入れてもらいたいです。 | 枚方市駅周辺の図書館機能については、「市駅前サテライト」が平成29年3月に閉室した後、平成29年4月より総合福祉会館ラポールひらかた内へ移転し、「市駅前サービススポット」として予約図書を受渡しに特化した窓口サービスを行っています。現在、本市が取り組んでいます市駅周辺再整備の検討においては、中央図書館を市駅周辺に移転する計画はありませんが、市民の皆様にご利用いただきやすい図書館機能の充実に向けた検討を行ってまいります。 | 2020/1/29 | 2020/2/20 | 中央図書館 市駅周辺等活性化推進部 |
| 歩行者の安全確保の要望 | 広い歩道に自転車専用道を設けて下さい。電動三輪車も通行できれば良いです。また、水道局へ抜け出る道は車が危ないです。枚方市駅方面へ抜ける道路の歩道は電信柱・溝などがあり、狭く通行しにくいです。御殿山駅への道も通行しにくいです。学校の敷地を削り、電信柱の撤去し、安全な歩道を整備を検討できないでしょうか。 | 電動三輪車はシニアカーのこととされますが、シニアカーは歩行者扱いとなり、歩道の通行は問題ありませんので、周囲の安全に注意して歩道内を通行をお願いします。自転車は、軽車両扱いとなり、原則車道を走るとされています。本市では、自転車が快適に走行できるよう、自転車通行帯(青い矢羽根)の整備を進めており、自転車通行帯の整備が進むことで、自転車と歩行者の接触による事故が軽減できるものと考えております。水道局へ抜け出る道路については、道路の性質や機能上、歩道拡幅や側溝蓋掛け等は困難と考えています。御殿山駅へ向かう道路については、歩行者への安全対策を図るために「リブ付き外側線」及び「グリーンライン」を設けるとともに、地域、道路管理者、警察、関西外大及び教育委員会等とともに実施している「御殿山駅周辺の交通安全対策に関するワークショップ」を通じて、これら関係機関と連携を図りながら、イメージハンブ設置などのハード対策及び交通マナーの周知などの安全対策も進めています。また、電柱の移設、学校敷地を利用なども含め検討し、安全な歩行空間の確保に努めてまいります。 | 2020/1/29 | 2020/2/20 | 土木政策課 交通対策課 |
| 雑紙回収について | 2019年6月から古紙の分別回収が始まりましたが、分別して出してる人はいません。知らない人が多いです。もっと周知するか、あるいは廃止するか考えてはどうでしょうか。 | 古紙の分別回収(行政回収)については、自治会等の集団回収では扱われることの少ない「雑がみ類」や、自治会等に加入されていない市民から排出される「古紙」を回収することにより、焼却ごみ削減とリサイクルを推進することを目的としています。このため、地域や排出場所によって分別回収(行政回収)への古紙の排出量に相違が発生する場合があります。分別回収(行政回収)の周知については、「広報ひらかた」や「エフエムひらかた」、「市ホームページ」の他に、地域での説明会やワンルームマンション等へのポスティングによる周知を行っています。この取り組みにより、分別回収に出される古紙の量も増加しており、今後も引き続き周知・啓発に努めてまいります。 | 2020/2/2 | 2020/2/20 | 減量業務室 |
| 安心・安全な街づくり | 交通事故が少なくなって欲しいと思います。街路条件が悪いところを改善するようお願いいたします。 | 現在、都市計画道路 中振交野線の整備に取り組んでおり、地域周辺の生活道路の通過交通を本路線にシフトさせることで交通量を減少させようと考えています。また、本路線には両側に歩道が整備されることから、子どもたちの通学路など、安全な歩行空間も確保され、緊急・災害時の救援活動など防災機能の向上にもつながります。今後も引き続き、都市計画道路 中振交野線の整備に取り組んでまいります。 | 2020/2/14 | 2020/2/17 | 道路河川整備課 交通対策課 |